

Gambling

プロジェクトドキュメント

～超簡易版～

要件定義書・基本設計書
ER図・画面遷移図

1. プロジェクト概要

1.1 プロジェクト名 **【Gambling】**

1.2 目的

プレイヤーが様々なギャンブルゲームで
借金を返済するシミュレーションを提供

1.3 背景・概要

- Flask と Flask-SocketIO を用いたウェブアプリケーション
- セッション管理によりユーザーごとの進行状況
 ↳ (所持金／借金／運／アイテム)を保持
- フロントエンドは HTML/CSS/JavaScript、静的アセットとして画像と音声を利用

2. 要件定義書

2.1 機能要件

2.1.1 共通機能

- /start:ゲーム開始画面
- /create:難易度選択と初期設定
- /lobby:ゲーム一覧と遷移
- /item:アイテム購入画面
- /reset:進行状況リセット
- /clear:クリア画面
- /game_over:ゲームオーバー画面(専用BGM再生含む)
- セッション管理:所持金、借金、運ステータス、アイテム在庫
- BGM／効果音管理(static/audio + audio.js)

2. 要件定義書

2.1 機能要件

2.1.2 ゲーム別機能

- chohan(丁半)
 - └ 賭け金入力 → 勝敗判定 → 結果表示 → セッション更新
- highlow(ハイアンドロー)
 - └ 賭け金入力 → カード比較 → 結果表示 → セッション更新
- scratch(スクラッチくじ)
 - └ スクラッチ実行 → ランダム当たり判定 → 画像表示 → セッション更新
- fx(FXシミュレーション)
 - └ 為替レート擬似乱数生成 → 売買処理 → 結果表示 → セッション更新
- poker(PvPポーカー)
 - └ Socket.IO マッチング → カード配布 → ベット／コール／チェック → 結果同期

2. 要件定義書

2.2 非機能要件

- 言語・フレームワーク
 - ↳ Python 3.13.3, Flask 2.3.0, Flask-SocketIO 5.3.2, Flask-Session 0.8.0
- 依存管理
 - ↳ package-list.txtにパッケージリストを記載
- セッション保存
 - ↳ ファイルベース(Flask-Session 標準設定)
- 同時接続数
 - ↳ ポーカーのみ複数接続対応
- パフォーマンス
 - ↳ 静的ファイルはキャッシュヘッダー設定推奨
- セキュリティ
 - ↳ サーバーサイドセッション、CSRF対策は必要に応じて実装

3. 基本設計

3.1 全体構成

```
Gambling/  
├ app.py                # エントリーポイント・Blueprint登録・ルート定義  
├ config.py             # 難易度・アイテム定義・calc_luck()  
├ extensions.py         # Flask-SocketIO / Flask-Session 初期化  
├ package-list.txt      # 依存パッケージ一覧  
├ games/  
│   ├── chohan.py  
│   ├── highlow.py  
│   ├── scratch.py  
│   ├── fx.py  
│   └── poker.py  
├ templates/  
│   ├── chohan/  
│   ├── highlow/  
│   ├── scratch/  
│   ├── fx/  
│   └── poker/  
└ static/  
    ├── css/style.css  
    ├── js/  
    │   ├── socket.io.js  
    │   └── audio.js  
    ├── img/.png  
    └── audio/.mp3
```

3. 基本設計

3.2 モジュール設計

モジュール	役割
app.py	アプリ起動・ルート管理・Blueprint登録
config.py	ゲーム設定値・アイテム設定・運計算ロジック
extensions.py	Flask-SocketIO / Flask-Session 初期化
games/*.py	各ギャンブルゲームビジネスロジック実装
templates/	HTML レイアウト・表示ロジック
static/	CSS, JS, 画像, 音声

3. 基本設計

3.3 データフロー

1. ユーザーが /start へアクセス → セッション初期化
2. 難易度選択後、/lobby でゲーム選択
3. 各ゲームルートでビジネスロジックを実行 → 結果をテンプレートに渡す
4. 結果表示後、セッションに所持金/借金/運 を更新
5. ゲーム継続 or /game_over or /clear

3.4 セッション管理

Flask-Session を利用しサーバーサイドに保存

↳ キー: money, debt, luck, difficulty, inventory

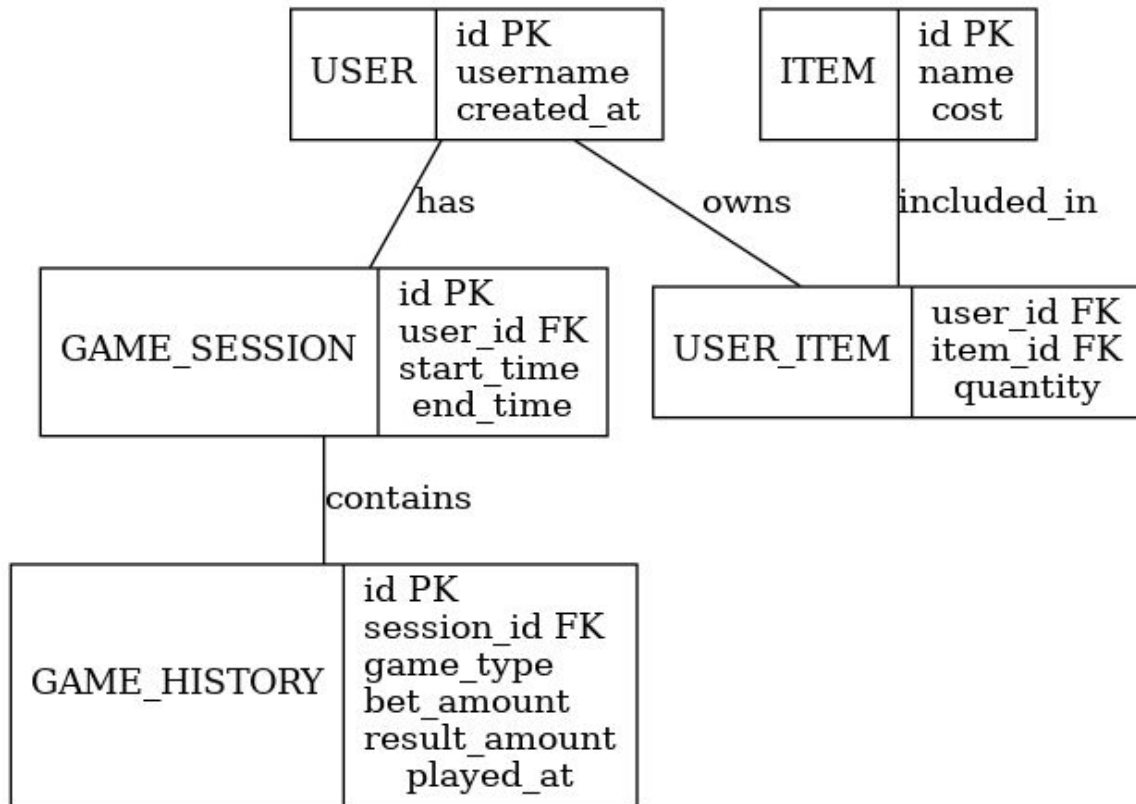
4 README(マニュアル)

readme.txtに記載

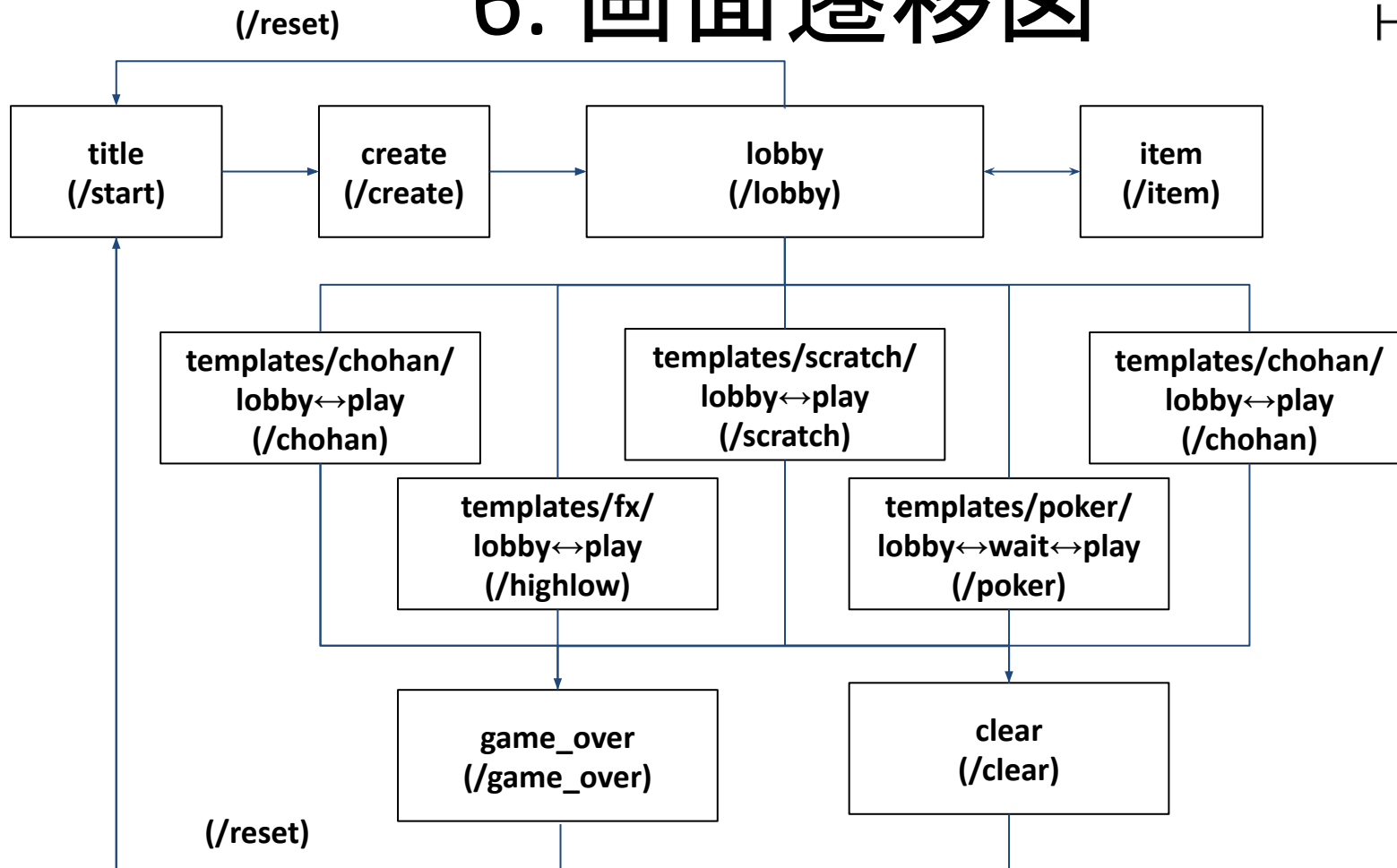
5.1 ER図 (セッション)

SESSION	session_id PK money debt luck difficulty inventory (JSON)
---------	--

5.2 ER図 (DB設計用)



6. 画面遷移図



7 素材

7.1 コード

- 雛形・初期土台→生成AI (GPT)
- 詳細設計・UI→自作

7.2 画像(png)

- 全てオリジナル制作

7.3 音声(mp3)

- BGM→生成AI (<https://soundraw.io/ja/>)
- SFX(効果音)→フリー素材 (https://maou.audio/#google_vignette)